

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年9月11日 第26号



災害が起こったら… ～9月9日(水)避難訓練～



1限めに全校で避難訓練を実施しました。「震度5強から6弱の地震が発生、その後、理科室から出火した」という想定です。今回は、事前に子どもたちにも職員にも知らせることなく、2階から1階に降りる西側の階段が、被害があり使えないという状況も作りました。これ以上先に進めないとなった子どもたちは、その場で判断し、4年生が折り返して東階段に向かうと、3年生もスムーズに4年生の後に続いて避難することができました。避難の間は、どの学年も静かに落ち着いて移動することができました。

た。避難先の体育館では、「落ち着いて速

やかに避難できたこと」「9月1日の防災の日の由来」「全国各地で地震だけでなく、災害の被害を受けている地域もあり、水沢も例外ではないこと」を伝えるとともに、「自分で自分の命を守ること、なかまの命も守ること」をキーワードに、日ごろから話を聴くこと、素早く整列し移動することなど、できることに取り組もうという話をしました。最後まで、真剣に話を聴いたり問いかけに反応したりすることができたことがとても素晴らしいと感じました。



給食のヒミツを探ろう！

～9月10日(木)保健給食委員会と調理員、栄養士の先生とのランチミーティング～



給食の時間に、保健給食委員会のメンバーと給食調理員さん、栄養士の先生とのランチミーティングをしました。事前に、委員会の子供たちは、調理室のことや献立のこと、調理員さんの仕事のことなど、質問したいことを考えてきました。「好き嫌いをなくすにはどうしたらいいですか？」という質問には、「できるだけ食べやすいように、切り方や味付けを工夫しています」との回答。調理員の方々も、朝から夕方まで、子どもたちにおいしい給食を届けることができるよう考えてくださっていることがわかりました。栄養士の先生からは、カリッと揚げるからあげのレシピなども教えて

いただき、子どもたちも喜んでいました。これからの活動に活かせる貴重な時間となりました。

発見！水沢っ子の素敵な姿！！



1、2年生が体育館で体育の授業をしていた時のことです。体育の時間には、ペアや4人組、チームで活動することも多く、組む時には、学年も関係なく、その場で決めることがほとんどです。1、2年生の素晴らしいところは、いつもペアやグループを組むときに、お互いに誘い合って、すばやくできるところです。そのような中、2年生のある子が、うまく組むことができなかった1年生のところにそっと寄り添い、自然と一緒に運動に向かう姿がありました。学年に関係なく、みんなが楽しく思い切り運動に親しむためには、なかまの存在が不可欠です。2年生の姿は、なかまへの優しさとなかまとともに学習することの大切さを教えてくれました。

お願い

9月に入り、不安定な天候の日が続いています。先日(8日(火))には、豪雨により、低学年の下校を遅らせるという対応を取らせていただき、保護者の皆様には、下校方法について、ご検討いただくなど、ご協力をいただき、ありがとうございました。今後も想定されることから、登下校時の急な天候変化につきましては、お子様の安全確保を最優先し、以下のような対応をとることがあるかと思えます。その際には、Home&Schoolにてお知らせいたします。引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

【登校時】安全の確認ができてから登校(遅刻とはなりません)など

【下校時】下校を遅らせる、緊急引き渡しなど

(文責 岡本 浩樹)